

平成27年 6 月 24 日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 常務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

ダルババンシンの日本における開発・販売・製造権の再取得のお知らせ

当社は、平成27年 6 月 23 日（米国時間）、Allergan plc（以下「Allergan社」）より、ダルババンシンの日本における開発・販売及び製剤の製造に関する権利の再取得が確定しましたのでお知らせいたします。

当社は、平成22年12月に、Durata Therapeutics, Inc.（現：Allergan社）との間で、当社が保有していたダルババンシンに関する権利を譲渡する契約（以下、「権利譲渡契約」）を締結し、契約一時金を受領するとともに、日本での開発進捗に応じたマイルストーン及び販売ロイヤリティを受け取る権利を得ました。

この度、ダルババンシンの国内開発の現状に基づき、Allergan社と協議を行った結果、権利譲渡契約の規定に従い、平成27年 6 月 23 日付で当社が日本の権利を再取得することが確定いたしました。これにより、当社は改めてダルババンシンの日本における開発・販売及び製剤の製造に関する権利を有します。なお、日本の権利の再取得にかかる費用は発生しません。

ダルババンシンは、すでに平成26年 7 月に米国で上市されており、また平成27年 3 月には欧州でも承認を獲得しています。Allergan社は、これまでの米国及び欧州での臨床開発および申請情報を基に、ダルババンシンの日本における開発のサポートを行います。また、必要に応じて製剤の供給を行います。なお、ダルババンシンの国内権利については、現在、複数の製薬企業より提携に関する打診を受け協議を開始しており、再取得の確定により、今後本事業年度内の導出に向けて協議を加速してまいります。

なお、本件により、平成27年12月期（平成27年 1 月 1 日～平成27年12月31日）の当社業績への影響はございません。

以 上

<ご参考>

【ダルババンシンについて】

ダルババンシンは、改良グリコペプチド骨格に脂溶性側鎖を導入した、第2世代半合成リポグリコペプチド系抗菌薬です。ダルババンシンは、初回1000 mg、1週間後に500 mgのわずか2回の投薬で治療効果が認められた唯一の注射用抗菌剤です。ダルババンシンは、黄色ブドウ球菌（メチシリン耐性菌MRSAを含む）、化膿レンサ球菌、その他レンサ球菌属のグラム陽性菌に対してin vitroで殺菌的抗菌作用を持ちます。ダルババンシンは、米国において急性細菌性皮膚および皮膚組織感染症（ABSSSI）の治療薬としてDALVANCE™の商標で上市され、欧州においては平成27年3月にXYDALBA™の商標で薬事承認を得ています。